

特定健診・保健指導の実施率の向上

地域・職場のメリット

- 各地域、各職場特有の健康課題がわかる。
- 予防する対象者や疾患を特定できる。
<レセプトを分析すると>
- 何の病気で入院しているか、治療を受けているか、なぜ医療費が高くなっているか知ることができる。

データの分析

個々人のメリット

- 自らの生活習慣病のリスク保有状況がわかる。
- 放置するとどうなるか、どの生活習慣を改善すると、リスクが減らせるかがわかる。
- 生活習慣の改善の方法がわかり、自分で選択できる。

未受診者への受診勧奨

健康のための資源
(受診の機会、治療の機会)
の公平性の確保

健康格差の縮小

- **重症化が予防**できる
- 医療費の伸びを抑制できる

- **重症化が予防**できる
- 死亡が回避できる

短期的な目標

メタボリックシンドローム
・予備軍の減少

高血圧の改善

脂質異常症の減少

糖尿病有病者の減少

中長期的な目標

脳血管疾患死亡率の減少

虚血性心疾患死亡率の減少




糖尿病性腎症による
新規透析患者数の減少

健康寿命の延伸

健康スコアリング (健診)


保険者番号 : 200014
 保険者名 : 長野市
 地区 :
 県計・国計 : 国保組合含まない

作成年月 : R0年度
 印刷日 : R0年 08月 25日
 比較先 : 県

 平均より高い (110点以上)
  平均並み (90点以上 110点未満)
  平均より低い (90点未満)

点数は、比較先の平均を100とした際の相対点数を表示
 ()内は間接法で算出した性・年齢調整値 / 保険者差指数
 R0年度の値は暫定値 (R0年 06月 ~ R0年 07月までの集計値)

【特定健診・特定保健指導の実施状況】


評価 各実施割合の点数の平均点 **131点**

順位 **22位 / 77**

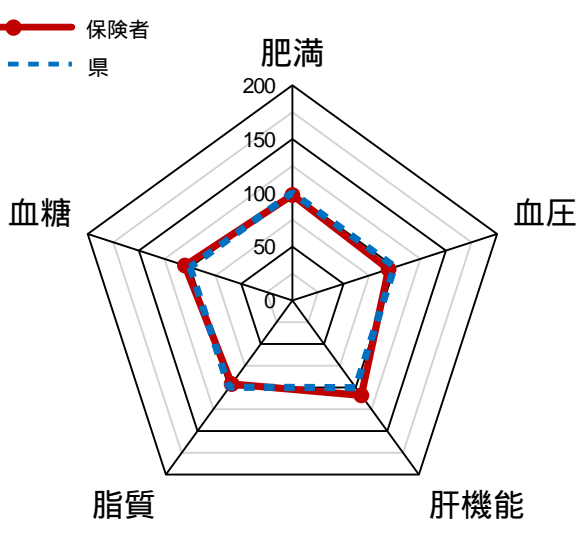
特定健診の実施割合 (106点 / 45位)	保険者 46.5% 県 44.0% 同規模 36.4% 国 36.4%
特定保健指導の実施割合 (155点 / 22位)	保険者 27.3% 県 17.6% 同規模 7.3% 国 14.1%

性別	男性							女性							保険者		
	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74			
特定健診の実施割合 (性・年齢別)	21.4%	21.8%	24.9%	28.6%	35.4%	47.7%	53.4%	41.6%	22.5%	27.1%	30.1%	39.4%	46.7%	56.8%	60.3%	50.8%	46.5%
特定保健指導の実施割合 (性・年齢別)	14.3%	16.0%	18.9%	19.5%	25.1%	24.9%	32.4%	25.4%	3.4%	16.3%	26.7%	35.0%	25.5%	30.0%	38.2%	31.1%	27.3%

実施割合はいずれも数値が高い程、評価 (点数) が良い。

【健康状況】生活習慣病リスク保有者の割合


評価 各リスクの点数の平均点 **100点 (100点)**

順位 **31位 / 77 (18位 / 77)**

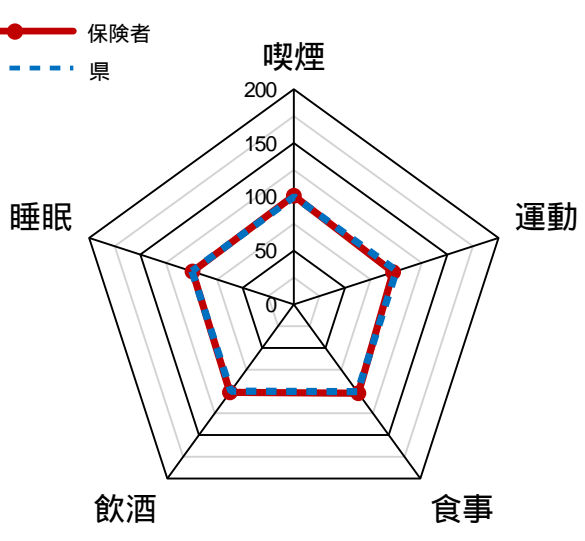


肥満リスクあり			
98点 (102点)	4位 (2位)	36.6% (35.4% / 1.03)	県 36.0%
血糖リスクあり			
105点 (99点)	2位 (4位)	42.2% (44.6% / 0.95)	県 44.3%
血圧リスクあり			
94点 (99点)	58位 (44位)	62.7% (59.9% / 1.05)	県 59.2%
脂質リスクあり			
96点 (99点)	55位 (46位)	43.7% (42.2% / 1.04)	県 41.8%
肝機能リスクあり			
109点 (103点)	9位 (2位)	21.7% (23.2% / 0.94)	県 23.8%

各リスク保有者の割合が低い程、評価 (点数) が良い。

【生活習慣】適正な生活習慣を有する者の割合

評価 各リスクの点数の平均点 **100点 (101点)**

順位 **22位 / 77 (2位 / 77)**



喫煙習慣リスクなし			
101点 (101点)	11位 (2位)	88.9% (88.9% / 1.00)	県 88.2%
睡眠習慣リスクなし			
99点 (100点)	45位 (13位)	75.4% (76.2% / 0.99)	県 75.9%
運動習慣リスクなし			
97点 (101点)	39位 (7位)	44.3% (46.1% / 0.96)	県 45.6%
飲酒習慣リスクなし			
101点 (100点)	2位 (14位)	89.8% (89.3% / 1.01)	県 89.3%
食事習慣リスクなし			
102点 (101点)	1位 (6位)	87.6% (86.4% / 1.01)	県 85.8%

各リスク非保有者の割合が高い程、評価 (点数) が良い。

【各市町村が属する二次医療圏の平均自立期間・平均余命】 ()内は95%信頼区間

	平均自立期間 (要介護2以上)	平均余命
男性	80.9歳 (80.4~ 81.3歳)	82.2歳 (81.7~ 82.6歳)
女性	84.6歳 (84.4~ 85.2歳)	87.6歳 (87.2~ 88.0歳)

【各市町村の平均自立期間・平均余命】 ()内は95%信頼区間

	平均自立期間 (要介護2以上)	平均余命
男性	80.9歳 (80.3~ 81.4歳)	82.3歳 (81.7~ 82.8歳)
女性	85.1歳 (84.7~ 85.5歳)	88.1歳 (87.6~ 88.5歳)

健康スコアリング（医療）

保険者番号 : 200014
 保険者名 : 長野市
 地区 :
 県計・国計 : 国保組合含まない

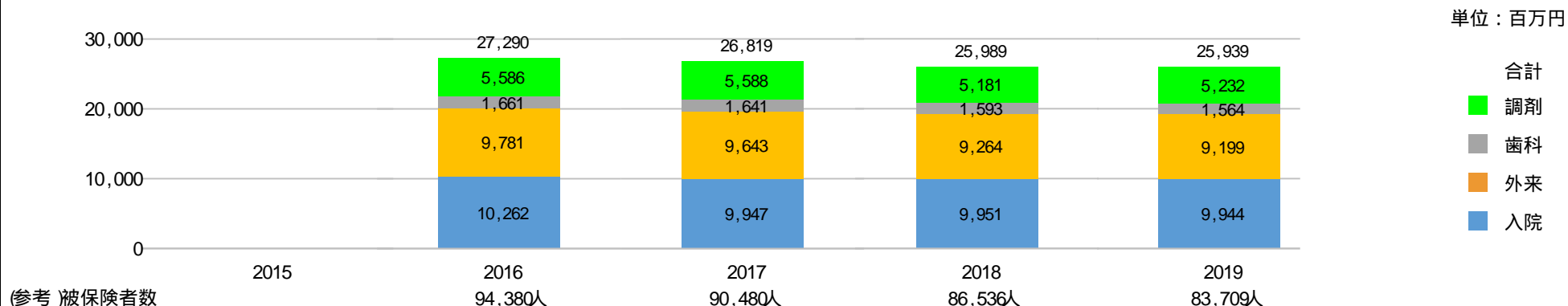
作成年月 : R0年度
 印刷日 : R0年 08月 25日
 比較先 : 県

()内は間接法で算出した性・年齢調整値 / 保険者差指数

【医療費の状況】

外来					入院				
	保険者	県	同規模	国		保険者	県	同規模	国
千人当たり受診率 単位: 件	7,660.706 (7,334.235/ 1.04)	7,238.337	7,004.620	7,211.337	千人当たり入院率 単位: 件	218.304 (197.588/ 1.10)	196.946	188.607	203.295
1人当たり医療費 単位: 円	172,244 (167,439/ 1.03)	165,681	161,555	166,035	1人当たり医療費 単位: 円	118,796 (111,736/ 1.06)	111,280	108,707	115,486
1日当たり医療費 単位: 円	15,450 (15,764/ 0.98)	15,770	14,911	15,090	1日当たり医療費 単位: 円	32,339 (35,635/ 0.91)	36,236	36,642	35,548

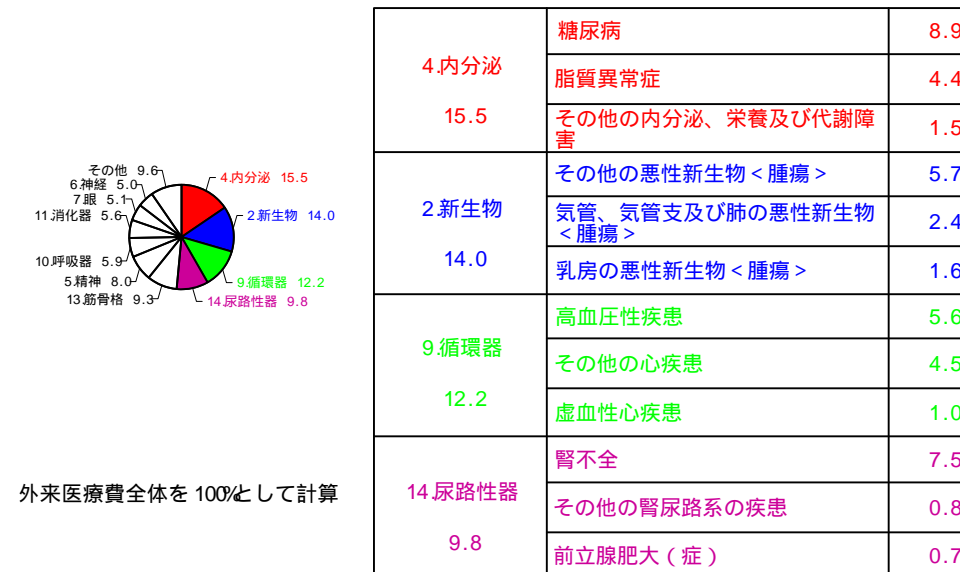
【医療費推移】



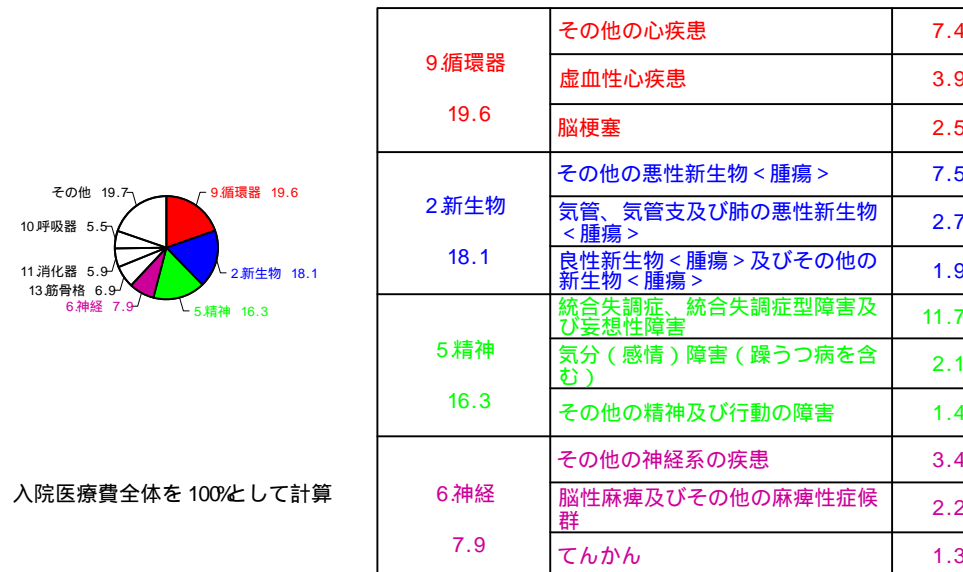
【医療費分析】

・最大医療資源傷病名を用いて計算
 ・大分類別医療費のうち上位4位までを対象に中分類分析を行う
 ・疾病分類上位3位までを表示する

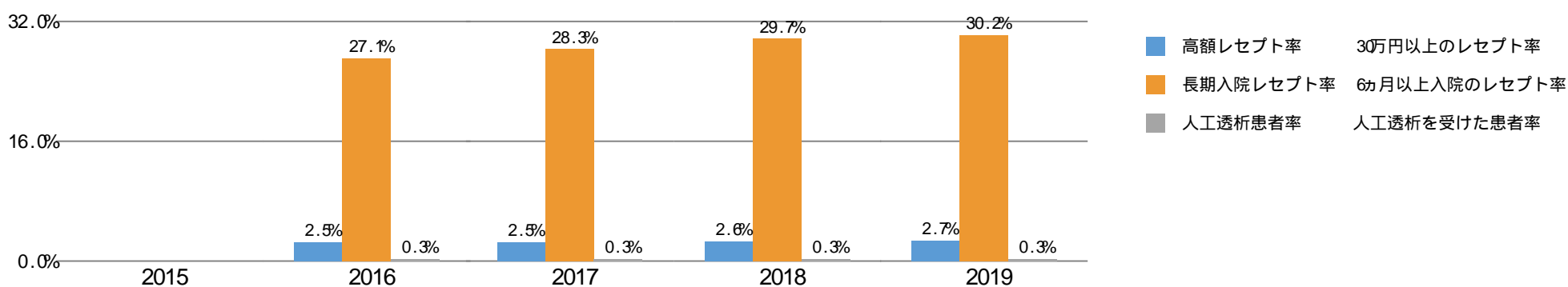
< 外来 >



< 入院 >



【高額・長期入院レセプト率、人工透析患者率】



【健診・医療のクロス分析】

前年度保健指導の参加(完了者)・不参加(未完了者含む)の違いと、1人当たり医療費の相関を確認する。

外来					入院						
	保険者	県	同規模	国		保険者	県	同規模	国		
保健指導参加	積極的支援	154,149 (125,068/ 1.23)	119,039	150,916	122,824	保健指導参加	積極的支援	73,593 (65,600/ 1.12)	61,269	61,751	64,683
	動機付け支援	159,768 (148,302/ 1.08)	147,001	165,923	152,977		動機付け支援	91,186 (92,936/ 0.98)	89,633	96,048	98,559
保健指導不参加					保健指導不参加						
161,288 (158,425/ 1.02)					95,509 (101,468/ 0.94)						

単位: 円

2016年4月13日開催の厚生労働省「第19回保険者による健診・保健指導等に関する検討会(資料1)」では、『特定保健指導参加者と不参加者の比較の結果、1人当たり外来医療費については、男性で-8,100円-5,720円、女性で-7,870円-1,680円の差異が見られた。(分析期間: 2008~2013年度)』と報告されている。(がんの医療費を除外している等細かい条件があるため、上記KCBの値と単純比較は出来ない。)

【各市町村が属する二次医療圏の平均自立期間・平均余命】 ()内は95%信頼区間

	平均自立期間 (要介護2以上)	平均余命
男性	80.9歳 (80.4~ 81.3歳)	82.2歳 (81.7~ 82.6歳)
女性	84.6歳 (84.4~ 85.2歳)	87.6歳 (87.2~ 88.0歳)

【各市町村の平均自立期間・平均余命】 ()内は95%信頼区間

	平均自立期間 (要介護2以上)	平均余命
男性	80.9歳 (80.3~ 81.4歳)	82.3歳 (81.7~ 82.8歳)
女性	85.1歳 (84.7~ 85.5歳)	88.1歳 (87.6~ 88.5歳)

健康スコアリング（介護）

保険者番号 : 200014
 保険者名 : 長野市
 地区 :

作成年月 : R0年度
 印刷日 : R0年 08月 25日
 比較先 : 県

1号被保険者(65歳~)を対象とする。(【介護・医療のクロス分析】以外は被用者保険被保険者・生活保護受給者を含む。)

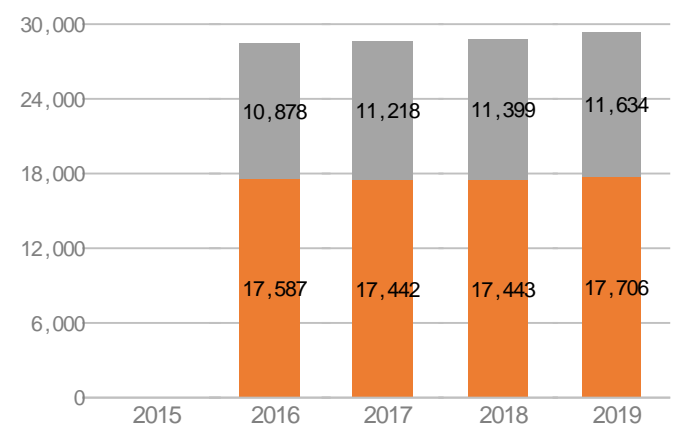
【平均自立期間】

()内は95%信頼区間

	二次医療圏	県	同規模	国	各市町村
平均自立期間(要介護2以上)					
男	80.9歳 (80.4~81.3歳)	80.7歳 (80.5~80.9歳)	79.5歳 (79.5~79.6歳)	79.6歳 (79.6~79.6歳)	80.9歳 (80.3~81.4歳)
女	84.8歳 (84.4~85.2歳)	84.7歳 (84.5~84.9歳)	84.0歳 (83.9~84.0歳)	84.0歳 (84.0~84.0歳)	85.1歳 (84.7~85.5歳)
平均自立期間(要支援・要介護)					
男	79.4歳 (79.0~79.9歳)	79.5歳 (79.3~79.7歳)	78.0歳 (78.0~78.0歳)	78.3歳 (78.2~78.3歳)	79.3歳 (78.8~79.8歳)
女	81.9歳 (81.5~82.2歳)	82.3歳 (82.1~82.4歳)	80.0歳 (80.7~80.8歳)	81.1歳 (81.1~81.2歳)	81.8歳 (81.4~82.2歳)
平均余命					
男	82.2歳 (81.7~82.6歳)	82.1歳 (81.9~82.3歳)	81.1歳 (81.0~81.2歳)	81.1歳 (81.1~81.2歳)	82.3歳 (81.7~82.8歳)
女	87.6歳 (87.2~88.0歳)	87.8歳 (87.6~88.0歳)	87.4歳 (87.3~87.4歳)	87.3歳 (87.2~87.3歳)	88.1歳 (87.6~88.5歳)

【介護給付費推移】

単位: 百万円



【介護の状況】

	保険者	県	同規模	国
認定率	20.1%	18.2%	20.8%	19.8%
悪化度(前年比)	112.5%	109.4%	100.8%	103.0%
参考悪化度	0.4ポイント	0.4ポイント	0.4ポイント	0.4ポイント
改善度(前年比)	105.9%	96.8%	98.0%	101.0%
参考改善度	0.2ポイント	0.1ポイント	0.2ポイント	0.2ポイント
居宅1人あたり介護給付費(前年比)	101.5%	101.8%	103.7%	103.8%
参考居宅1人あたり介護給付費	13,919円	14,147円	16,429円	14,872円
施設1人あたり介護給付費(前年比)	102.1%	101.9%	103.8%	102.9%
参考施設1人あたり介護給付費	9,146円	9,793円	7,751円	8,922円

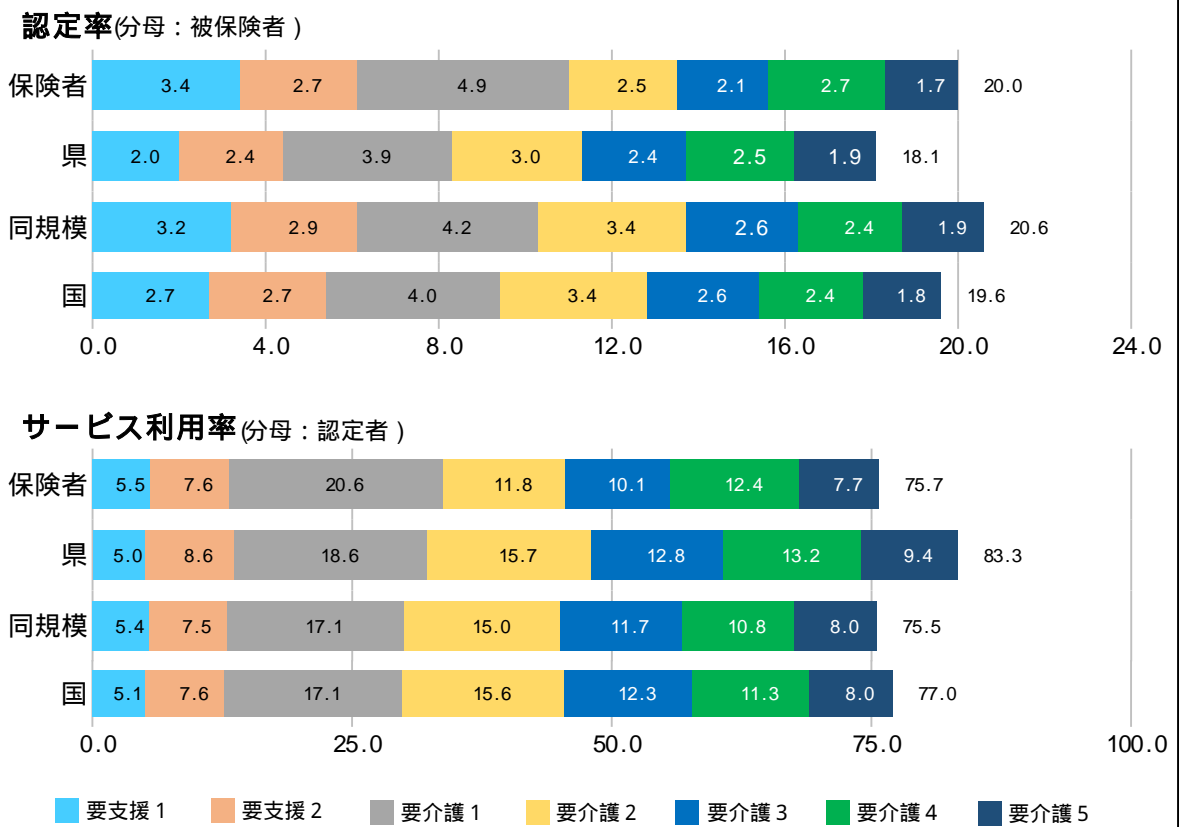
【要介護区分別人数前年比】

悪化 改善 維持

	今年度末の要介護区分(%)										前年度末の区分別の人数(人)
	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	資格喪失等	その他	
前年度末の要介護区分(%)	-	24.2	15.8	27.9	11.7	8.1	7.4	5.0	-	-	596
非該当又は認定無し	0.0	57.6	8.9	10.3	2.3	2.1	1.7	0.4	16.6	3,551	
要支援1	0.0	7.2	58.8	13.6	3.7	3.1	2.4	1.0	10.3	2,993	
要支援2	0.0	1.5	2.8	61.4	10.6	5.4	5.4	1.6	11.2	5,100	
要介護1	0.0	0.8	1.9	9.3	51.0	11.8	8.2	3.6	13.5	2,647	
要介護2	0.0	0.4	0.6	4.1	5.9	47.8	18.1	5.5	17.6	2,166	
要介護3	0.0	0.2	0.1	1.5	2.0	6.0	52.3	11.8	26.1	2,839	
要介護4	0.0	0.1	0.0	0.6	0.9	1.6	8.3	53.5	34.9	1,837	

【介護認定率・サービス利用率内訳】

単位: (%)



【介護・医療のクロス分析】

介護認定のあり・なしと、1人あたり医療費の相関を確認する。()内は間接法で算出した性・年齢調整値/保険者差指数

単位: 円

外来	保険者	県	同規模	国	入院	保険者	県	同規模	国
介護認定あり(要介護2以上)	377,651 (376,732/1.00)	375,133	506,707	448,531	介護認定あり(要介護2以上)	1,066,589 (1,008,644/1.06)	1,005,369	1,162,168	1,112,077
介護認定あり(要支援・要介護)	416,867 (409,314/1.02)	405,723	522,543	477,422	介護認定あり(要支援・要介護)	724,698 (783,202/0.93)	779,328	860,382	850,514
介護認定なし	275,219 (279,316/0.99)	279,756	295,928	290,168	介護認定なし	144,951 (141,809/1.02)	142,943	161,635	164,772

【各市町村が属する二次医療圏の平均自立期間・平均余命】

【各市町村の平均自立期間・平均余命】

	平均自立期間(要介護2以上)	平均余命
男性	80.9歳 (80.4~81.3歳)	82.2歳 (81.7~82.6歳)
女性	84.6歳 (84.4~85.2歳)	87.6歳 (87.2~88.0歳)

	平均自立期間(要介護2以上)	平均余命
男性	80.9歳 (80.3~81.4歳)	82.3歳 (81.7~82.8歳)
女性	85.1歳 (84.7~85.5歳)	88.1歳 (87.6~88.5歳)